

事務事業名		地域活動事業(公立保育所)			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	1	終了		
H27担当課等名		子育て支援課		H27係等名	保育係		H26係等名		保育係						
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			施策	37	子どもを産み育てやすい環境の充実						
目的	対象(誰・何を)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公立保育所に入所している児童</li> <li>保育所近隣の未就園児</li> </ul>						指標名及び単位		26年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学までに基本的な生活習慣が身につく集団生活ができるようになる(社会性を身につける)</li> </ul>						公立保育所入所児童数(年度末)		1358					
	向上させたい上位施策の成果指標	就学までに基本的な生活習慣が身につく集団生活ができる子ども(就学直後)の割合(%)						0~5歳児童数		5401					
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	実施園数/公立17園(%)				100	100	100	100						
	定性目標														
事業概要	<p>○園児及び未就園児が「基本的な生活習慣」及び「社会性」を習得するために、保護者に対して基本的な生活習慣についての働きかけを行うとともに、地域住民等との交流体験により社会性を育もうとするもの。</p> <p>【参考】国の補助制度の趣旨</p> <p>○保育所が多様化する保育需要により積極的に対応するとともに、地域に開かれた社会資源として保育所の有する専門的機能を地域住民のために活用することが要請されていることを鑑み、保育所において特に障害児保育、夜間保育の推進及び保育所等における地域の需要に応じた幅広い活動を推進することにより、児童の福祉の向上を図ることを目的とする。</p> <p>○事業は、10種類のメニューに分かれ、飯田市ではその中の異年齢児交流等事業、世代間交流事業、育児講座・育児と仕事両立支援事業等を実施している保育所に補助金を交付。</p>														
事業内容					名称					活動指標					
26年度事業内容	1 世代間交流事業 (1)老人福祉施設等の訪問 (2)伝承遊び等を通じた地域のお年寄りとの交流					実施園数					18園				
	2 異年齢交流事業 園の行事を通じた地域の小学生と園児との交流					事業実施回数					257回				
	3 乳幼児を持つ地域の保護者等に対する育児講座の開催					参加延べ人数					16,977人				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		1,997	1,840	1,836	1,734										
国庫支出金															
県支出金															
起債															
その他															
一般財源		1,997	1,840	1,836	1,734										
人件費計(千円)②		358		358											
正規職員所要時間		100		100											
臨時職員所要時間															
総事業費①+②		2,355	1,840	2,194	1,734										
事業内容・目標達成状況の振り返り	公立全園に交流事業の実績に応じて補助金を交付することができた。当初予算に対する実績は園毎異なるが、概ね98~100%の執行率となった。またそれぞれの園で特徴を生かした事業展開ができています。														
改革改善の考え方	①問題点	地域との連携が必須であり地域に根ざした活動が求められる。													
	②改革提案	各園の通知や地域との連携により、本活動は徐々に地域に定着している。これまでの成果を基盤に、各園・各地域に根ざした開かれた活動を展開したい。													